



平成 24 年 9 月 28 日

各 位

会 社 名 タキヒヨー株式会社
 代表者名 取締役社長 滝 一夫
 (コード番号 9982 東証・名証市場第一部)
 問合せ先 常務取締役スタッフ部門統轄
 武藤 篤
 (TEL. 052-587-7010)

平成 25 年 2 月期第 2 四半期の業績予想と実績値との差異

及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 24 年 3 月 29 日に公表いたしました平成 25 年 2 月期第 2 四半期累計期間（平成 24 年 3 月 1 日～平成 24 年 8 月 31 日）の業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

また、最近の業績動向等を踏まえ、平成 25 年 2 月期通期の連結及び個別業績予想につきましても、下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 25 年 2 月期 第 2 四半期累計期間 業績予想と実績値との差異 (平成 24 年 3 月 1 日～平成 24 年 8 月 31 日)

(1) 連結

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期 純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	33,500	550	620	300	6.39
実 績 値 (B)	35,188	1,387	1,421	747	15.92
増 減 額 (B - A)	1,688	837	801	447	—
増 減 率 (%)	5.0	152.3	129.2	149.1	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 24 年 2 月期第 2 四半期)	31,717	342	388	△332	△7.03

(2) 個別

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期 純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	30,500	400	500	250	5.33
実 績 値 (B)	32,171	1,222	1,246	665	14.18
増 減 額 (B - A)	1,671	822	746	415	—
増 減 率 (%)	5.5	205.5	149.4	166.3	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 24 年 2 月期第 2 四半期)	29,468	199	315	△302	△6.40

(3) 差異の発生理由

①連結

長引く円高による企業の業績不振、電気代の値上げや消費税増税を見据えた消費マインドの低下など、当社を取り巻く環境は大変に厳しい状況にあります。

このような中、当社の概況であります。大手専門店チェーンや通販、駅ビル・ファッションビル系ブランドとの取り組み強化および、新規開拓などにより、当初予想を上回る結果を出すことができました。

また、中国における生産スペースの安定的確保や、ベトナム・ミャンマー・バングラデシュなど東南アジア諸国の生産拠点開拓に取り組むとともに、新たな物流センターである、犬山第二センターの操業開始により、コスト競争力の強化に努めた結果、営業利益・経常利益・四半期純利益ともに当初予想を上回る結果を出すことができました。

以上のように、業績が順調に推移したことで、当初公表の予想値との差異が発生しました。売上高は当初予想を1,688百万円上回る35,188百万円となりました。営業利益につきましても837百万円上回る1,387百万円、経常利益も801百万円上回る1,421百万円となりました。結果として、四半期純利益も447百万円上回る747百万円となりました。

②個別

個別業績の差異の発生理由につきましては、連結業績において記載した理由と概ね同様です。

2. 平成25年2月期 通期業績予想の修正

(平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	72,000	2,300	2,370	1,400	29.83
今回修正予想(B)	73,000	2,900	3,000	1,600	34.08
増減額(B-A)	1,000	600	630	200	—
増減率(%)	1.4	26.1	26.6	14.3	—
(ご参考)前期実績 (平成24年2月期)	69,297	2,090	2,168	845	17.95

(2) 個別

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	66,000	2,000	2,150	1,300	27.70
今回修正予想(B)	67,000	2,600	2,700	1,500	31.95
増減額(B-A)	1,000	600	550	200	—
増減率(%)	1.5	30.0	25.6	15.4	—
(ご参考)前期実績 (平成24年2月期)	64,476	1,777	1,972	761	16.18

(3) 修正の理由

①連結

わが国経済は、円高懸念に加え、海外景気の減速で景気の下振れリスクが強まっております。加えて、止まることのないデフレ基調、電気代の値上げや消費税増税など数多くの課題を抱え、家計も生活防衛色を一段と強めていることで、依然として厳しい状況にあります。

第3・第4四半期につきましては、個人消費の不透明感や天候面で暖冬の長期予報が発表される中で、厳しい状況が続くと考えますが、第2四半期の結果を踏まえ、売上高は当初予想比1.4%増収、営業利益は26.1%増益、経常利益は26.6%増益、当期純利益は14.3%増益となる見通しです。

②個別

個別業績の修正理由につきましては、連結業績において記載した理由と概ね同様です。

※ 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上